

観光社会資本の事例

テーマ	近代化遺産を活用したまちづくり
【施設の状況写真】	
	
<p>(写真) 明治41年に撮影された旧小坂鉱山事務所。今は無い構内鉄道の軌道も見られる。<行啓記念帳より></p>	
<p>(写真) 古館地区に移築復元された小坂鉱山事務所。</p>	
【施設の利用写真】	
	
<p>平成13年4月の小坂鉱山事務所オープニングイベントの様子。明治時代の衣装をした町民等が明治百年通りをパレード。</p>	<p>移築復元された小坂鉱山事務所で行われた結婚式の様子。 <この周辺がデートコースだったというカップル></p>
【観光資源としての利用状況】	
<p>小坂町は、明治末期より鉱山の発展とともに栄えてきた町であり、古館地区の明治百年通りには「芝居小屋：康楽館」、「小坂駅」等の歴史的建造物がアカシア並木沿いに立地しています。</p> <p>このような歴史的空間をまちづくりに活用するため、まちづくり総合支援事業において、小坂鉱山の繁栄を象徴する「小坂鉱山事務所(明治38年創建)」を古館地区内に移築復元し、さらには「旧小坂 MARIA 園(昭和7年創建)」の修復を行いました。</p> <p>その結果、平成12年度は9万人台まで減少していた「芝居小屋：康楽館」の年間入場者数が、平成13年度の小坂鉱山事務所、旧小坂 MARIA 園のリニューアルオープン後には、再び10万人台まで回復したほか、小坂鉱山事務所の年間入場者も5万人台を上回りました。</p>	

テーマ	近代化遺産を活用したまちづくり
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <p>名称 古館地区</p> <p>所在地 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉦山</p> <p>事業名 まちづくり総合支援事業</p> <p>事業主体 秋田県小坂町</p> <p>事業期間 平成8年度～平成13年度</p>	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>整備効果</p> <p>まちづくり総合支援事業による整備実施後、小坂鉦山事務所は重要文化財(国)、旧小坂マリア園は登録文化財(国)に指定され、多くの方が訪れる町の観光資源となっています。</p> <p>また、小坂鉦山事務所、旧小坂マリア園は、小坂町が誇る施設として地域の方々に再認識され、各種イベント、会議、サークル活動等に広く利用されているほか、小坂鉦山事務所では結婚式が執り行われるなど、地域の方々に親しまれる施設となっています。</p>	
<p>【位置図】</p> 	
<p>【関連ホームページ】 小坂町ホームページ http://www.town.kosaka.akita.jp/</p>	

